

技術検討アドバイザーの監査等について

1. 技術検討アドバイザーの役割

技術検討アドバイザーは、沼津高架PIプロジェクトにおいて計画検討チームが行う技術的な計画検討等に対して指導及び助言を行い、また、検討結果に対する監査を行います。

監査を通じて、検討における前提の置き方や使用するデータの適切性、評価分析方法の妥当性、結果の導き方などについて、専門的観点から問題がないかをチェックいただき、判断材料としての適切性を高めます。

2. 技術検討アドバイザー

技術検討アドバイザーとして、PI委員会に推薦していただいた以下の4名に就任をお願いし、4名から快諾いただきました。

- 井出 多加子 氏 (成蹊大学経済学部経済経営学科教授)
- 岩倉 成志 氏 (芝浦工業大学工学部土木工学科教授)
- 谷口 守 氏 (筑波大学システム情報系社会工学域教授)
- 日比野 直彦 氏 (政策研究大学院大学准教授)

3. 監査等の状況について

これまで、「評価項目による比較評価(案)(第6回合同勉強会資料4-2)」を対象にご助言を頂きました。(参照:第7回合同勉強会参考資料「技術検討アドバイザーからの監査等の状況について」)

現在は、公表・意見募集した資料の「Step5 代替案の比較評価(案)」を対象として監査を依頼しています。

4. 監査結果の公表

技術検討アドバイザーからいただいた助言および監査の結果、指導頂いた内容等については、後日、経過も含めて静岡県(P1)のホームページ上などに公開していきます。